みんなのＳＤＧｓの紹介！

５月号で募集した「みんなのＳＤＧｓ」。今年度も日本福祉大学の学生と一緒に突撃インタビューを行いました！インタビュー内容（第１弾）を報告します！身近な取り組みを知って、みんなでＳＤＧｓに取り組んでいきましょう♪

ミヨシ油脂株式会社

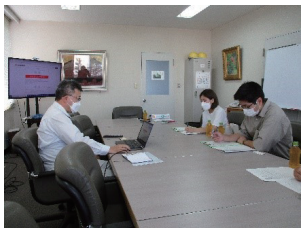
インタビュアー：
日本福祉大学　西森元紀さん

「人によし、社会によし、未来によし。」

ミヨシ油脂株式会社は、「人によし、社会によし、未来によし。」という経営理念のもと、食用加工油脂や化成品、工業用油脂製品などを製造販売されています。

2020 年 11 月にＳＤＧｓやＥＳＧを踏まえた経営を検討、推進するためにサステナビリティ推進委員会を新設されたそうです。また、安心安全な製品の製造を通じてＳＤＧｓの目標を達成するために、2030 年までに製品中のトランス脂肪酸含有率を 1% 未満にする目標を設定するなどさまざまな活動に取り組まれています。

会社としての目標を設定するだけでなく、社員一人一人が、自分たちが出来ることを考え、目標を設定し取り組まれているそうで、環境や健康に対する意識の高さを感じました。また、男性の育児休暇取得率の向上、女性の管理職への登用など、社員が働きやすい環境を目指されていることも素晴らしい取り組みだと感じました。



▲名古屋工場長にインタビュー

▲子育てサポート企業として「くるみん認定」、女性活躍推進企業として「えるぼし認定」３つ星を取得

Project Space hazi

アーティストと鑑賞者、それぞれの
立場による新たな芸術的価値の探求を

インタビュアー：
日本福祉大学　和田渉夢さん

2022 年１月からオープンしている hazi は岩倉駅近くの空き家を改装し、活用されている場所です。hazi では県内外で活動する若手アーティストを招待し、滞在制作や展覧会、アートイベントなどが行われています。

芸術の発展だけでなく、将来的にはこの場所を利用して、芸術に関すること以外にも多くの人々で意見交換をすることができるワークショップなどを開催し、地域の子どもから高齢者の方々にも気軽に足を運んでもらえる場所づくりを目指しているそうです。

近年、各地で空き家問題や地域のコミュニティ不足が深刻化していますが、hazi のように、芸術との触れあいと市民の交流活発化という二つの目的を同時に達成できる活用法が増えていってほしいと思います。今後このような場所を少しでも多くの人々に知ってもらうためにどのような活動をすべきなのか。若者である自分たちが積極的に考えていきたいと思いました。

▲内部にはアーティストの作品が並ぶ

▲どこかホッとする和空間

●問合先　秘書企画課企画政策グループ（☎ 38-5805）